

東京経済大学大学院
コミュニケーション学研究科 入学試験
(2025年度 1期入試)

課 程	修士課程
入試区分	一般入試
試験科目	英語
出題意図	国内外の専門書、学術論文等を読解できる英語能力について 学士レベルの読解力・表現力を有しているかを問う問題である。
解 答 例	<p>著作物の権利処理等の関係により本文を掲載していないため、解答例 についても掲載しておりません。</p> <p><解答のポイント（採点基準）></p> <p>主に以下の点を評価対象とする。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 一定の専門性のある用語に関する学士レベルの知識を有している、 または、推察できる能力を有していること。(2) 上記の用語を含む文章の読解力・表現力を有していること。(3) 上記の諸点を無理なく読み取れる文章を作成できていること。

※ 公開している入試問題等について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

2025年4月入学 1期入試（修士一般）

大学院コミュニケーション学研究科 修士課程

入学選考試験問題
(試験時間 90分)

2024年10月5日実施
東京経済大学大学院
コミュニケーション学研究科

英 語

I 以下の英文を和訳しなさい。

著作物の権利処理等の関係により、本文は掲載していません。

[裏面あり]

[裏面]

Ⅱ 以下の英文 (A) (B)のうち、どちらか1つを選択し、400～600字で要約しなさい。

(A)

著作物の権利処理等の関係により、本文は掲載しておりません。

Ra：ラー。エジプト神話における太陽神。

Hyksos or Shepherd Kings：ヒクソス、もしくは羊飼いの王たち。当時一時的にエジプトを支配した異民族および、その呼称。

(B)

著作物の権利処理等の関係により、本文は掲載しておりません。
なお、本試験問題の出典は以下のとおりです。

- I Eileam Hooper-Greenhill, *Museums and their Visitors* (New York and London: Routledge, 1994)
- II (A) Harold A. Innis, *The Bias of Communication* (Second Edition, Toronto, Buffalo and London: University of Toronto Press, 2008)
- (B) James Carey, *Communication as Culture*, (Revised Edition, New York and London: Routledge, 2009)